

令和6年度 文化人材バンク
学校出前講座
～ おかやま子どもみらい塾 ～
アンケート結果

令和7年3月

岡山県・公益社団法人岡山県文化連盟

「文化人材バンク 学校出前講座～おかやま子どもみらい塾～」事業は、子どもたちが文化芸術に親しみ、文化芸術への関心をもつきっかけづくりとするための事業です。岡山県からの委託と公益財団法人福武教育文化振興財団からの助成を受けながら、当連盟が企画運営を行っています。文化芸術の優れた指導者を学校へ派遣し、子どもたちに本物の文化芸術を体験してもらうこの学校出前講座の実施により、文化芸術活動の裾野拡大と将来の地域文化の担い手育成に努めています。

平成 17 年にスタートしたこの事業には、現在、文芸・音楽・美術・生活文化・多文化理解など、様々な分野に約 190 名の講師が登録しています。

令和 6 年度は、5 年ぶりに、学校出前講座を受講した児童・生徒や実施校の教員、派遣講師に対してアンケート調査を実施しました。

アンケート調査の結果をご覧ください、今後も多くの学校に「文化人材バンク 学校出前講座～おかやま子どもみらい塾～」事業を活用していただきたいと思います。

令和 7 年 3 月

<令和 6 年度実施状況（令和 6 年 6 月～令和 7 年 2 月実施）>

◎伝統文化部門 | 箏曲 / 尺八 / 三味線 / 和太鼓 / 銭太鼓 / 茶道 / 華道 / 狂言 / 日本画 / 水墨画 / 浮世絵 / 書写 / 染織 / 七宝 / 陶芸 / 俳句 / 着付け / 投扇興 / 選択授業（19 分野）

利用校数：のべ 118 校（派遣回数 188 回）

受講者数：5,945 人（のべ 7,530 人）

◎一般芸術文化部門 | 合唱 / 合奏 / 吹奏楽 / 器楽 / 演劇 / 映像 / 写真 / デザイン / 現代詩 / 話し方 / 多文化理解 / 対話型鑑賞法（12 分野）

利用校（団体）数：のべ 55 校（派遣回数 139 回）

受講者数：3,420 人（のべ 6,293 人）

◎アンケート回答数

児童・生徒 8,408 人（回答率 92%）

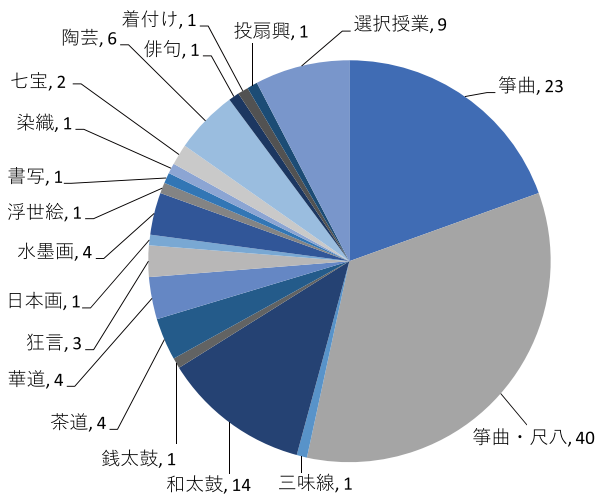
実施校の教員 187 人（回答率 100%）

派遣講師 247 人（回答率 91%）

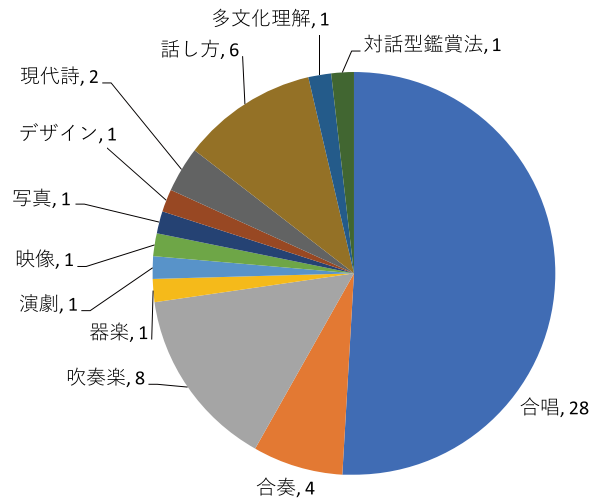
※なお、各学校の実施状況は「令和 6 年度版報告書」をご覧ください。

学校出前講座 [利用状況]

R 6 伝統文化申請数 118件

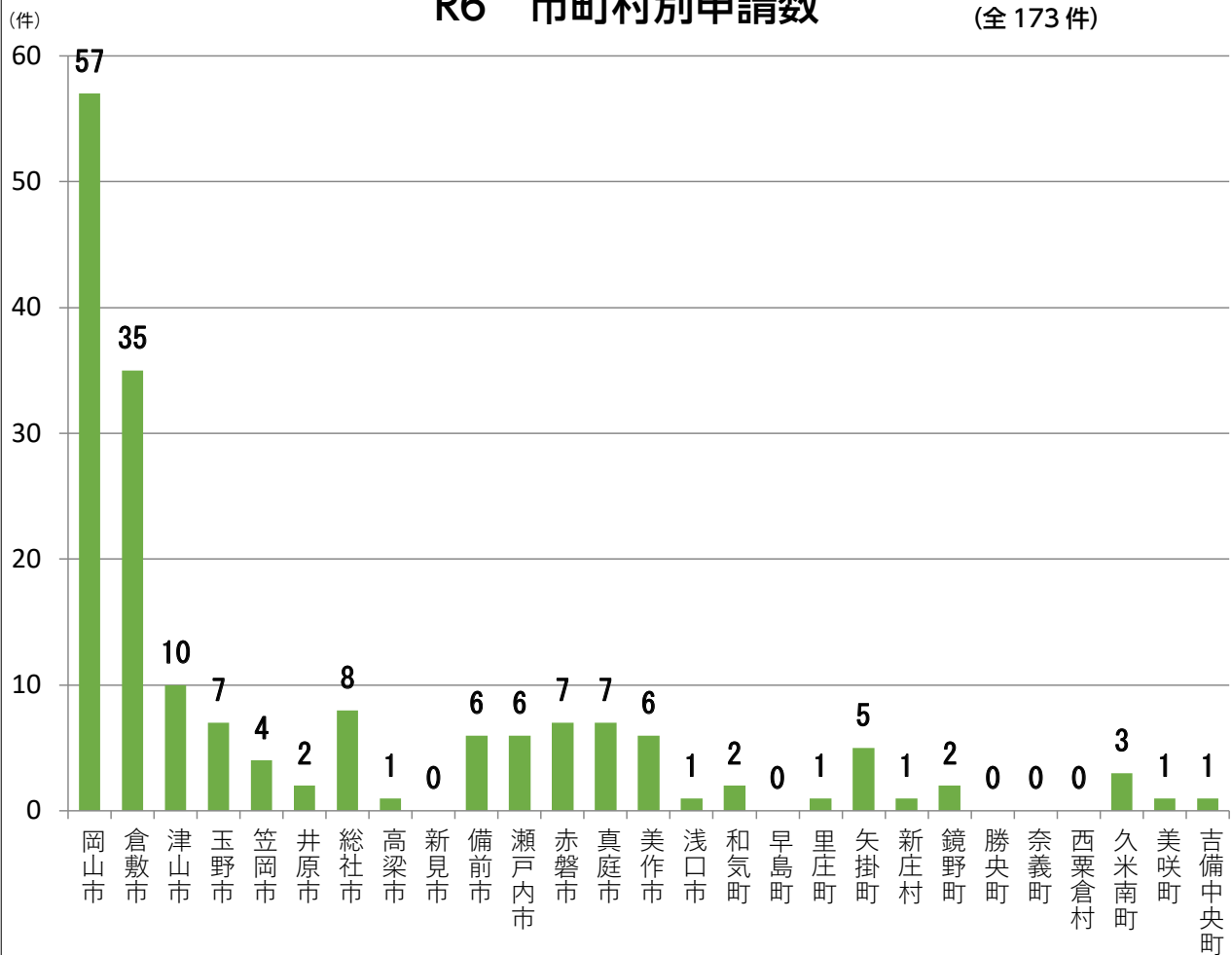


R 6 一般文化申請数 55件



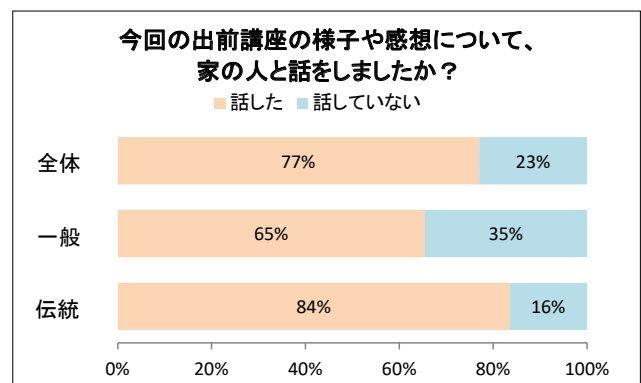
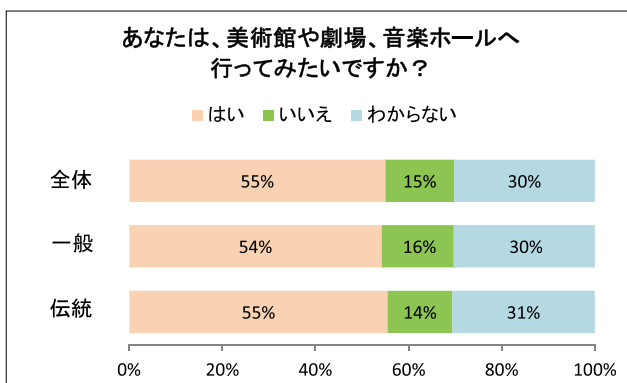
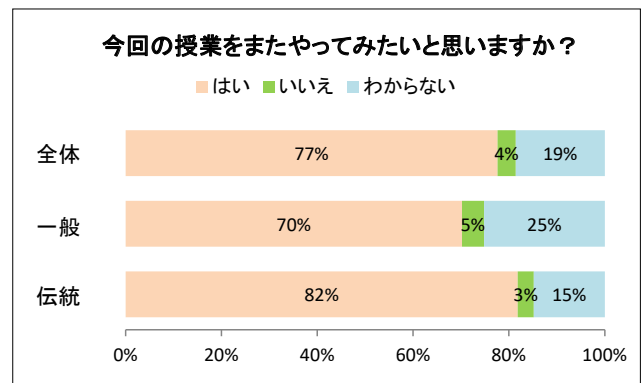
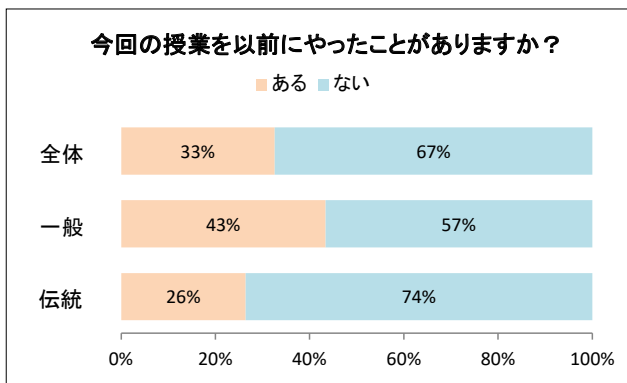
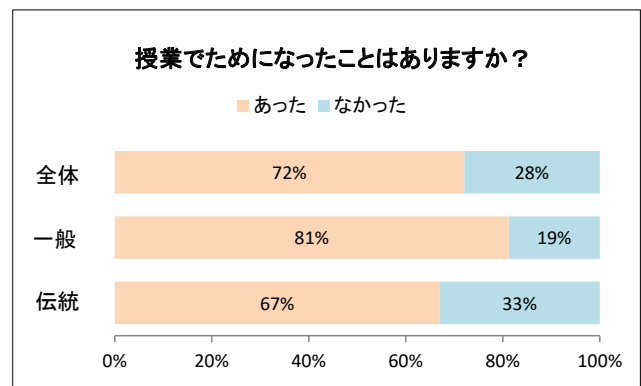
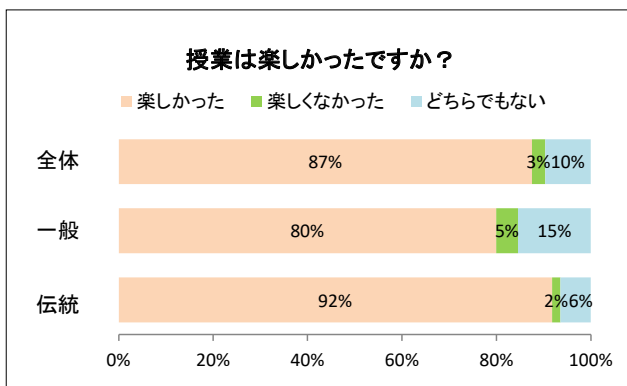
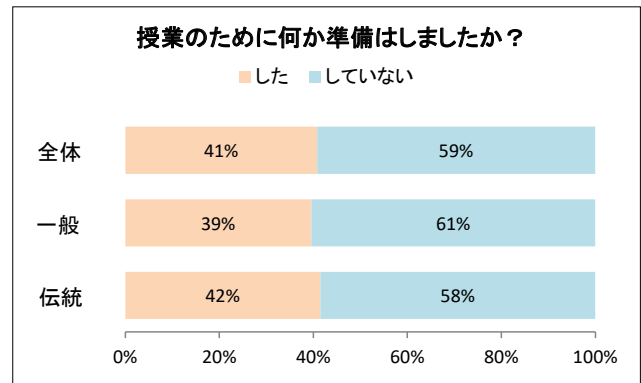
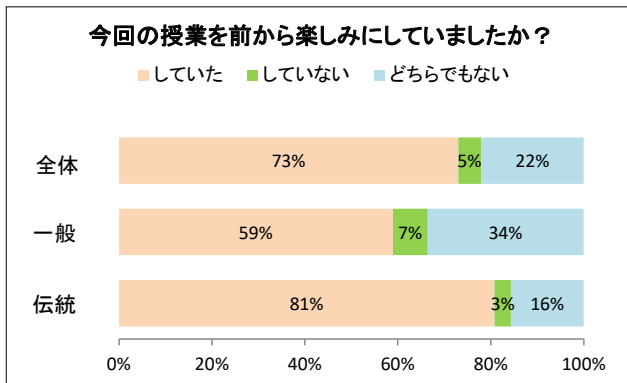
R6 市町村別申請数

(全 173 件)



学校出前講座アンケート [児童・生徒]

回答数 8,408 人



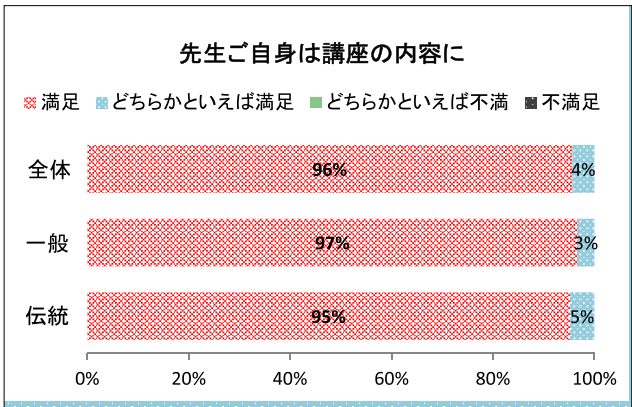
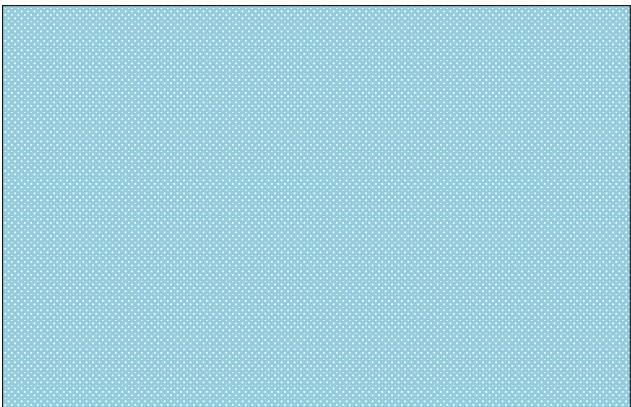
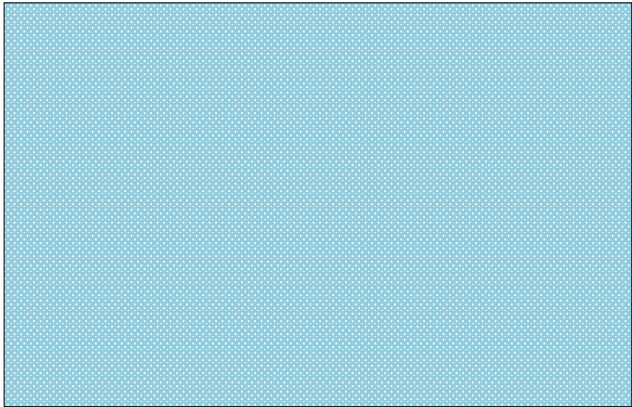
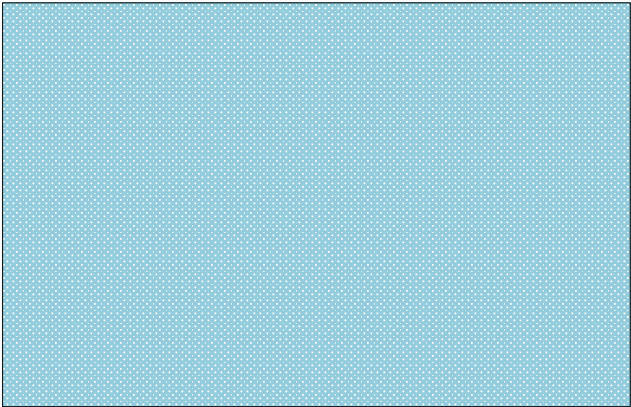
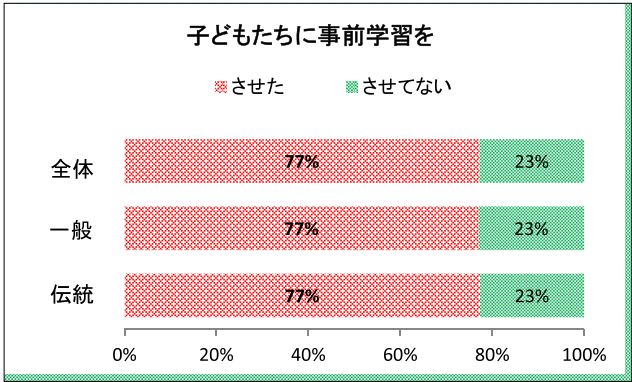
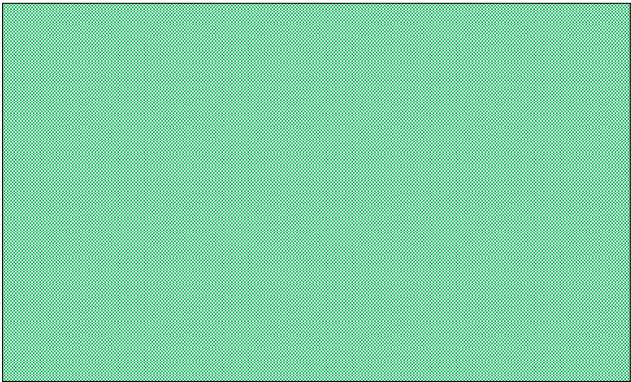
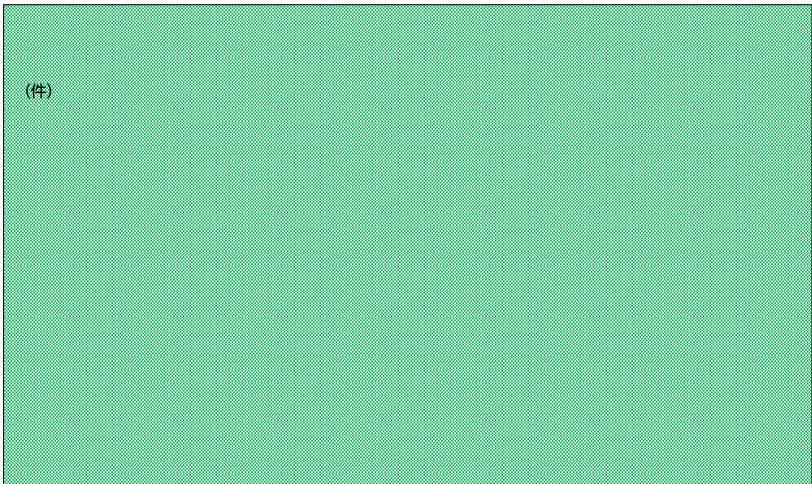
— 児童・生徒の感想より —

【伝統文化部門】

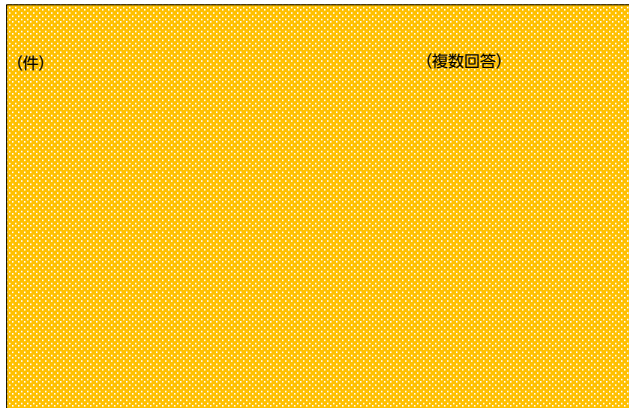
- ・「さくらさくら」をまた弾きたい。／全員で合わせたときの音がすごく良かった。／和楽器が世界で愛されている理由が分かった気がする。／尺八や箏の他にもどんな伝統的な楽器があるのか知りたいと思った。／箏について詳しく教えてもらったので、演奏する楽しさがよく分かり、習うチャンスがあれば行ってみたい。／尺八はリコーダーと穴の数や素材、息の吹き方が大きく違って驚いた。／講師の演奏で感動した。／音色がきれいで気持ちが落ち着く感じがしたのでびっくりした。(箏曲・尺八)
- ・思っていたよりも重く大変だったけど、絃が3本しかないのにいろんな音が出て驚いた。／最初は弾けないと思ったがコツをつかむと弾けるようになりとてもうれしかった。／テレビなどでしか演奏を聞いたことがなかったので、講師の先生の演奏はすごかった。(三味線)
- ・大きな音で和太鼓をたたくと気持ち良かった。／難しいことにチャレンジするからこそ、成長できることを感じた。友だちや仲間と、心と音をそろえてたたいたことが思い出に残った。／自分の芯ができた気がした。／一人でやっても楽しいけれど、みんなで息を合わせてたたく方がとても楽しく良い音が出ることが分かった。／力もいるし手が痛くて大変だったけど講師の先生とコミュニケーションをとれて楽しかった。プロの方がたたく和太鼓も見てみたいと思った。(和太鼓)
- ・一つひとつ丁寧に教えてくださって覚えやすかった。／新しい踊りをしたり、みんなで息を合わせたのが一番心に残った。／6年間ずっと楽しくやることができた。(銭太鼓)
- ・茶道は楽しむものだと感じた。日本の伝統文化の美しさや気品が少し分かった。／たくさんの道具を使っておいしいお茶ができるのが分かった。(茶道)
- ・ススキは大きく生けた方がよいなど、飾る場所によって花の大きさを変えることが分かった。／みんないろんな生け方をしていて一人ひとり違って、良いところがたくさんあった。／きれいにできなかったのでもりベンジしたい。／同じ花でも場所を変えたらイメージが変わるのがおもしろかった。完成したとき感動した。(華道)
- ・初めて生で見たけれど、とてもおもしろかった。／いろいろな表現が詰めこまれ奥が深いと思った。大きな道具も使わずに場面を表しているところがすごいと思った。／昔の言葉や食べる時の音がおもしろかった。簡単そうだったけどやってみると難しかった。／みんなの前でするのは恥ずかしかったけれど、狂言が楽しいことが分かった。／帰ったらお父さんお母さんに笑い方について教えてあげたい。(狂言)
- ・初めて絵の具を作った。／絵の具を混ぜるところが楽しくて、大変だなと思った。／本物みたいに描けたと思った。(日本画)
- ・竹を描くときに薄さや太さを変えるときれいに描けることが分かり、とても楽しかった。／大筆で墨の濃さや形、かすれ具合など自由自在に変えて描くところが楽しかった。／墨汁で字を書くだけだと思っていたら、絵も描けるのだと分かった。／筆の持ち方が大切だと感じた。(水墨画)
- ・自分なりの摺り方でみんなとは少し違う作品ができたと思った。／日本の歴史や伝統を感じることができた。(浮世絵)
- ・草木染めでヒモや割りばしを使って自由に染めたのが心に残った。／織物は長時間かけてやっても少ししかできなかったから職業でやっている人は本当にすごいと思った。(染織)
- ・思っていた以上に熱くて驚いた。／銀箔を好きな形に切って焼いたあとに色を塗る作業が楽しかった。／七宝焼は自分だけのものが作れるので、両親にもきれいな七宝焼を作りたい。(七宝)
- ・難しかったが、自分の手で自分だけの作品をつくることができて楽しかった。／初めてきれいにつくることができたので思い出になった。／講師は簡単にきれいな作品をつくっていてとてもびっくりした。自分でつくと講師のすごさが分かった。／前から備前焼をつくってみたいかったし、自分のものをつくって自分で使えることがうれしい。(陶芸)
- ・書道を習っているから、簡単そうと思っていたけど、意外と難しかった。教わってコツや書き方が分かった。／「お正月」の字がだんだんきれいになっていった感じがした！(書写)
- ・自分で俳句をつくったのが楽しかった。／いろいろ考えることがあって楽しい。俳句が上手くできたので良かった。(俳句)
- ・前から着てみたいと思っていた着物を着ることができてうれしかった。／座り方や着る順番などを練習できて楽しかった。／着物の着方、畳み方がよく分かった。家で一人で着られるようにしたい。／いつもとは違う自分になれた気がした。(着付け)
- ・昔の遊びに興味をもった。／いろいろな技があり楽しかった。(投扇興)

【一般文化芸術部門】

- ・歌は人生を楽しませるのだなあと思った。／歌うときに声が大きくなったし、息がしやすくなった。／歌い方のコツをたくさん知ることができた。／聞いてくれる人に思いを届けるように歌うと、みんながまとまって歌が上手になったと感じた。／声量がなくて低い音を出しにくかったのができるようになった。／みんなの歌がどんどん上手くなっているのがおもしろかった。／講師の先生と歌うのが楽しかった。／「出にくい音を先に出す」「隣の人の声を聞く」など音楽では習わないことを知ることができた。／口が疲れた。／自分の歌声に少し自信がついたので、卒業式でがんばろうと思う。／私たちは普段声を出さないだけで、みんなきれいな声を持っていることが分かった。／去年教えてもらったときは別のことをたくさん教えてもらってうれしかった。(合唱)
- ・講師の先生の説明が分かりやすく自分でもついていけた。／メロディー・ハーモニー・ベースなどたくさんの役割を知って、一つひとつの音の大切さを感じた。／コロナで出前講座ができなかったけれど、今回できたのが本当にうれしかった。／音楽は楽しい。／音を一つひとつ大切に吹かないといけないことが思い出に残った。／もっと練習して上手になりたい。(合奏)
- ・講師の音色がすばらしくて思い出に残った。／音をきれいに方法やロングトーンの仕方など、知らないことから詳しいことまでたくさんの学びを得られた。これからの練習でも生かしていきたい。／自分が良いと思った音も悪いと思った音も周りは違うように聞こえているから、いろんな人に感想を聞いてその都度改善したいと思った。／自分が出したことの音が出るようになってうれしかった。(吹奏楽)
- ・弦楽器の生の演奏がたくさん聞けて良かった。／ヴァイオリン、コントラバス、チェロに触ったり、演奏させてもらったのが楽しかった。／ドラムをテンポに合わせて最後まで叩けたことが良かった。(器楽)
- ・ふだん話をしない人とも協力して、違うクラスや学年の人と一緒に遊べて良かった。／学校では学べない殺陣を教えてもらい、自分自身や友人とのコミュニケーションがとれて楽しかった。(演劇)
- ・「パプリカ」や「U.S.A」を踊ったのが楽しかった。／踊ると疲れるけれど楽しかった。(現代舞踊)
- ・動画編集が楽しかった。自分たちの生活で使えると思った。／自分もたまに動画編集をするけれど、見る人のことを考えることが少なかった。これからは自分も見ると人も良い気持ちになるようにしたい。／人の感じ方や受け止め方は様々だと分かった。(映像)
- ・いろんなタブレットの使い方を教えてもらって楽しかった。／写真編集の技術を学べてうれしかった。／人によって撮り方や感じ方が違うのだと分かった。／教え方がおもしろくて分かりやすかった。／カメラは光の向きやどこから撮るかによってもとっても違うことがわかった。(写真)
- ・構図やフォントなどを知ることができて良かった。／インスタの背景の作り方やトリミングについて勉強になった。／ポスターの作り方が分かった。／ポスターの仕上がりが楽しみ。(デザイン)
- ・詩をもっと書いてみたいと思った。／詩の専門の講師に教えてもらって大好きな詩をさらに深めることができた。／詩は自由で、書きたいと思ったことを正直に書くということが分かった。／自分の思うまま、テーマなしで文を書くのが難しかったけど、学んだ事がたくさんあったからまたやりたい。(現代詩)
- ・話し方が変わるだけで相手の印象が変わり、自分の印象は6秒で決まるので、初めての人に会うときには笑顔で接したいと思った。／職場体験で、どうあいさつや電話をしたら良いか、その後はどうするのか不安だったが、講座を受けてよく分かり安心した。もしトラブルになったときどうすれば良いのかを聞けばよかった。／「マナーとは思いやり」と聞いて、マナーについて考えるようになった。／コミュニケーション力を高めることができ、今後の面接に自信がついた。／相手の顔が見えなくても笑顔で対応しようと思った。(話し方)
- ・「プッチュム」が踊れるようになったし、日本にはない楽器を知ることができた。／踊ってみると、見ているより大変だった。／みんなで息を合わせたウェーブのところが楽しく、楽器も楽しかった。／扇が上手に開けるようになってうれしかった。(多文化理解)
- ・制作は一人ですることが多かったけれど、他の人を誘って意見をもらうことで制作に対しての視点が増えて良いと思った。人それぞれ違うことが感じられて楽しかった。／美術館でやっていけば参加してみたいと思った。絵を見て、作品に対する意見をいろいろな人から聞く重要性を学ぶことができた。(対話型鑑賞法)



— 子どもたちの具体的な様子 —



＜学校の先生方の回答から＞

【表現力】

- ・和太鼓の強弱のつけ方の大切さや、視線や声の出し方など具体的に指導していただき、表現力が大きく伸びた。(和太鼓)
- ・書写で墨には触れているが、水で薄めて使うことで表現の幅がこんなにも広がることに驚き、描くことを楽しんでいた。滲む様子もとても新鮮であったようだ。(水墨画)
- ・リズムのとり方や、間のとり方など、楽譜だけでは読み取れないことを教えていただき、演奏にメリハリがついた。(合奏)
- ・リズムを感じて身体を動かすなど、自分なりに表現する楽しさを見出すことができた。(現代舞踊)
- ・発信するときに「何を相手に伝えたか」を意識することができた。また、相手にいやな思いをさせないかを考える大切さ、発信する責任・覚悟についても考えることができた。(映像)

【コミュニケーション能力】

- ・周りを感じて息を合わせる、目で感じる、チームで声を出さずに課題を解決するなど、コミュニケーションや協調性を高める内容に取り組んだ。(演劇)
- ・生徒たちの多くは今までコミュニケーションに対して受け身だったが、会話のキャッチボールの大切さや明るい印象を持たせる工夫など、中学生が取り組みやすい内容を実践を含めて教えていただいた。(話し方)
- ・他人を理解するために個々人で試行錯誤している姿が印象的だった。対話型鑑賞法は生身の人間が関わるため、社交力が引き出される。(対話型鑑賞法)

【想像力】

- ・狂言の世界を楽しむには小道具を別のものに見立てたり、動きで場面を想像したりすることを学んだ。(狂言)
- ・歌詞の情景をイメージすることを通して、どんな工夫が必要なのか考えることができた。(合唱)
- ・表現の方法を例えを出しながら伝えてくださり(野球ボールを打つように等)、子どもはそれを想像しながら演奏しようとしていた。(合奏)

【創造力】

- ・銀箔を好きな形にデザインしたり、色を丁寧にのせたりすることで、創造力や集中力が向上した。(七宝)
- ・限られた花材を使い、何を中心にするか、その中心を際立たせるためにどうしたら良いかを考える、創造力

を掻き立てられる取り組みであった。(華道)

- ・五感をもとに表現すると味わい深い表現になると分かった。また、言葉で表現しようとしたり、比喩表現を使ったりと、表現の方法を工夫する児童が増えた。(現代詩)

【感受性】

- ・実際の工程・手順で追体験することで、初めて知る浮世絵について興味をもって取り組み、版画の繊細な摺りの魅力に気付くことができた。(浮世絵)
- ・室町時代から伝わる伝統文化を体験し、実際にお茶をたてることで、日本文化に親しみをもてた児童も多く、茶道の奥深さについて興味をもっていた。(茶道)
- ・陶土に触れる機会はほとんどないため、触覚を強く意識できる貴重な体験になった。(陶芸)
- ・多くの韓国文化に触れ、華やかさを味わうことができた。(多文化理解)

【集中力】

- ・限られた体験の時間に「さくらさくら」を最後まで演奏できた。(箏曲)
- ・歌詞や言葉等に注目しながら歌うことで、集中力が養われた。(合唱)
- ・基礎・基本を身に付けることで表現の幅が広がり、さらに上手になりたいという向上心が集中力に結びついた。(吹奏楽)

【協調性】

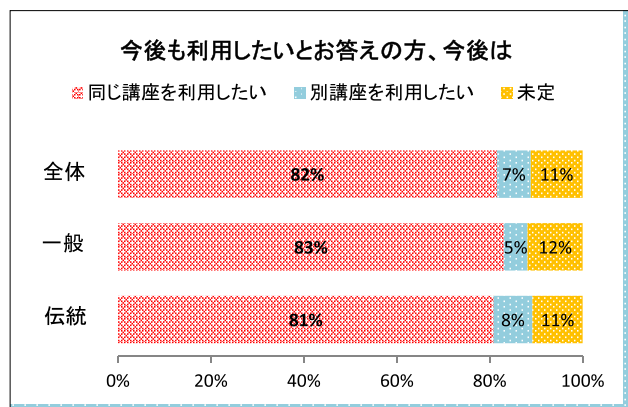
- ・楽譜を一緒に読んであげたり、こうやったらできるのではとアドバイスをしたりしながら取り組んでいた。(箏曲・尺八)
- ・周りの音を聞き速さを合わせようと集中していることや、クラスで一つのものをつくり上げようと互いに声をかけ合う姿が見られた。(和太鼓)
- ・大勢で歌うことの楽しさや、ハーモニーの美しさを感じる児童が増えている。(合唱)

【共感力】

- ・講師の台詞や動きを真似することで、みんなと一体になって表現することを楽しむことができた。(狂言)
- ・歌詞の意味に合うように工夫することや、作詞者の気持ちに共感して歌うことを学ぶことができた。(合唱)

【言語力】

- ・短い言葉のなかに、自分の感じたことや思いをこめる難しさを感じながら工夫して作句することができた。(俳句)
- ・歌うことを通じて言葉を大切にする力がついた。(合唱)



— 学校の先生の感想より —

<学校出前講座の意義>

【伝統文化部門】

- ・本物の和楽器に触れる貴重な経験を無料でさせていただけてありがたい。複数学年で申し込めるとさらにありがたい。
- ・学校独自ではなかなか取り組めない内容で良かった。今回のみに限らず、学校でも続けられるようにご支援くださったことありがたかった。
- ・普段触れることのない楽器に触れられ、子どもたちにとって心に残る体験となった。教師も一緒に体験してみても良いかもしれないと感じた。
- ・教員だけでは難しい専門的な指導をしていただけるとともに、講師の人間性にも学ぶものがある貴重な学習である。

【一般文化芸術部門】

- ・小規模校で専門的な指導ができる教員がいないため、講座に参加できることはありがたい。児童にとっても教員にとっても貴重な経験になっている。
- ・継続することが大きな力になったと感じる。
- ・指導のポイントを教員も学ぶことができた。
- ・専門ではないことを教えるのはとても難しく、困っていたところを助けていただき、生徒の笑顔を見ることができて良かった。

<講座の進め方について>

【伝統文化部門】

- ・連絡や相談を丁寧にいただいたので、スムーズに安心して受講することができた。
- ・想像していたより講師との打ち合わせ、準備等が大変だった。講座の内容はとても良く、児童の満足度も高かったが、現状の多忙さを考えると、次回に二の足を踏む。
- ・講座時間がもう少しあった方が良かった。コツがつかめてきて、エンジンがかかってきた頃に終わりの時間になってしまった。

【一般文化芸術部門】

- ・多忙な講師は予定がつかまっているため、もっと早い時期に日程を調整したい。
- ・指導していただく時間のほかに、演奏を聞かせていただく機会もあると良い。
- ・時間不足な所があったので、来年度は2時間続けて受講できるよう調整したい。

<講座内容について>

【伝統文化部門】

- ・デジタル教科書を使用するようになり、映像で演奏を聞く機会が増えている。しかし、生演奏の迫力には劣るので、短い曲でも一曲演奏していただくと子どもたちの憧れや興味・関心の高まりにつながると思う。
- ・学校にはない楽器の体験や、講師の生演奏を聞くことができた。教え方も分かりやすく、自身の勉強にもなった。
- ・和楽器を準備していただけてありがたい。実物を触れることができて楽しく活動ができた。
- ・伝統芸能を低学年にも分かりやすく話してくださった。一方的な話だけでなく、双方向のやりとりやワークショップでの体験もあり、非常に楽しい時間となった。

【一般文化芸術部門】

- ・普段の音楽の授業ではなかなかできない歌い方を教えていただき、教員もとても勉強になった。「うまく歌う」より「楽しく歌う」をしっかりと教えてくださったのが良かった。
- ・今回は本校のフリー参観日と重ねたため、保護者も参観されていた。ぐんぐんとコツを身に付け、しっかりと歌って

いる子どもの姿に保護者も驚いていた。

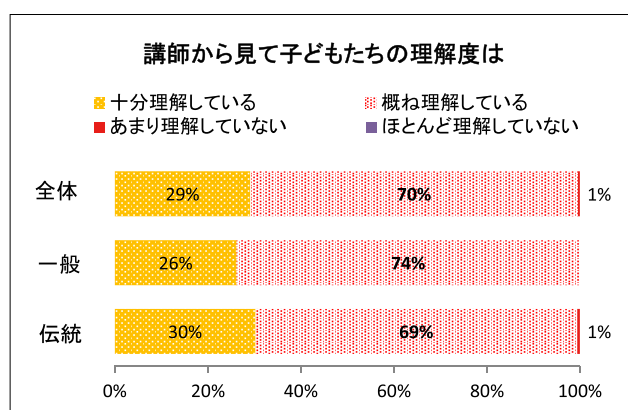
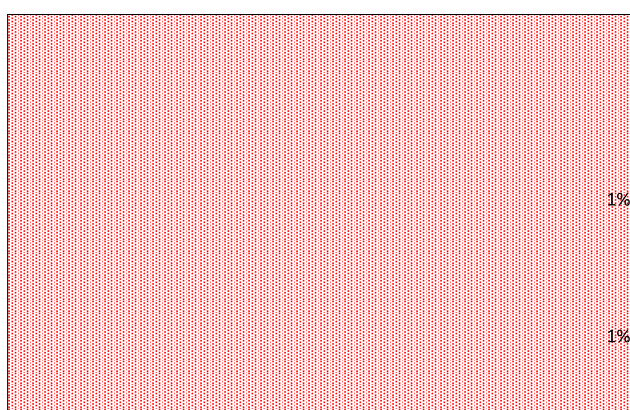
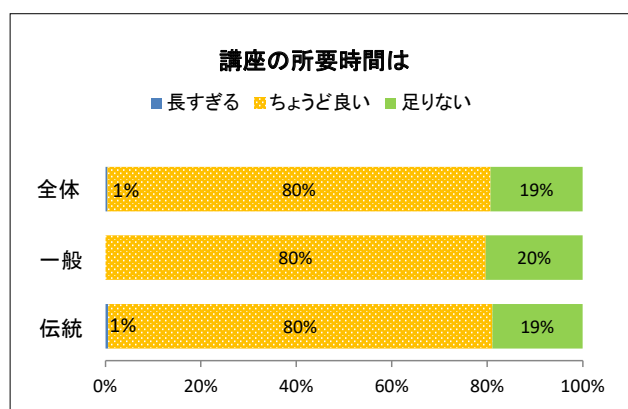
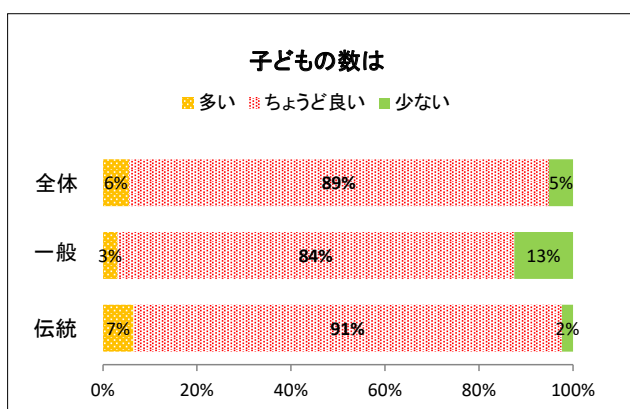
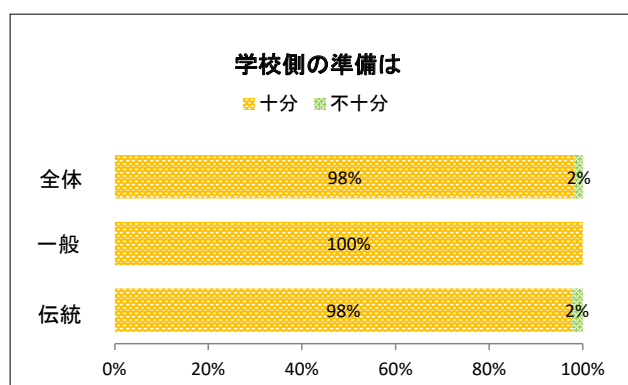
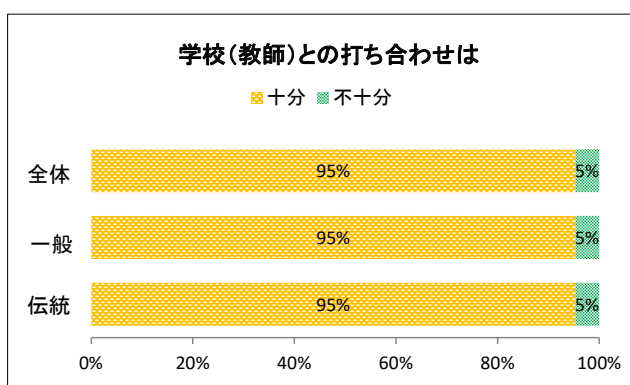
- ・ゲストティーチャー（地域の方）を、講師が快く受け入れてくださり、地域の方々と連携した取り組みができてとても良かった。
- ・生徒への関わり方も丁寧で、生徒も一所懸命話を聞いていた。学年によって、内容や提示資料も変わってくださりありがたかった。

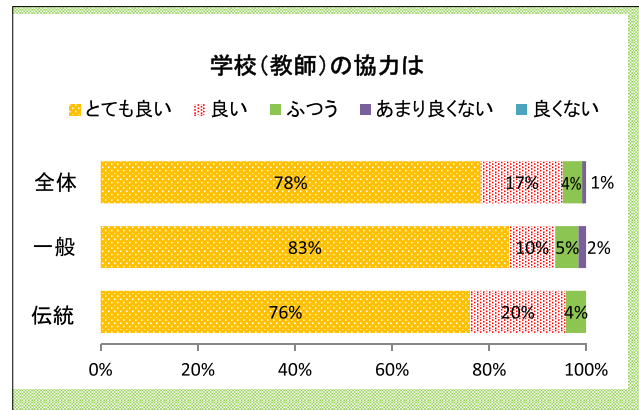
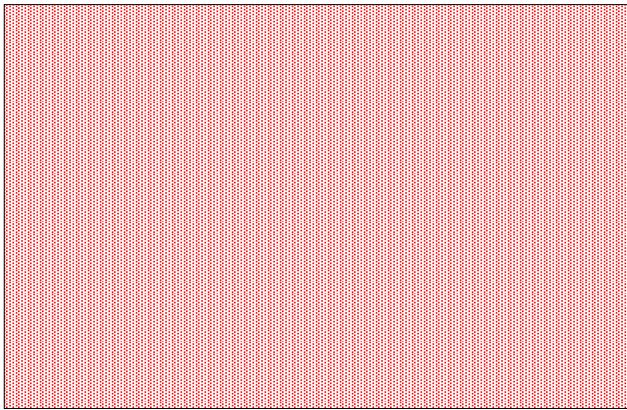
<要望>

- ・2人で1面の筆をお借りしたい。
- ・アレルギー対応があるため、事前にどのような食品を使用するのか教えていただくと保護者にも説明がしやすい。
- ・別の講座も利用してみたいので、各講座のショートムービーがあると良い。
- ・提出書類を電子化してもらえるとありがたい。
- ・非常に良い事業であるので、今後も継続して活用できるようにしてほしい。

学校出前講座アンケート [講師]

回答数 247 人





— 講師のアンケートより —

<指導のコツ>

【伝統文化部門】

- ・クラスによって雰囲気が違う。その実態に合わせて指導方法も変えていく必要がある。ほめる機会を増やすと、子どもたちも前向きに取り組めるのではないかと感じた。
- ・成功体験を積み、「できた! できた!!」が子どものやる気になる。
- ・子どもたちの知っている曲を秘密にしておいて、演奏するととても喜んでくれた。
- ・事前にお話やCD鑑賞をして頂くと45分間をスムーズに進めることができる。
- ・内容の精選、欲張りすぎないようにと反省した。毎年、子どもの興味が変わるので対応できるよう事前準備なども怠らないようにする。
- ・パネルや写真を作成して説明した。視覚で理解ができて楽しいかなと思った。
- ・始めに伝えたことをちゃんとやってくれると、少しモタついても次へのステップに進みやすく、これは短時間で複数人の指導でも同様の結果だと感じた。
- ・環境を整えば集中できる。音を出すだけでなく「さくらさくら」の楽曲とその内面にまで気持ちを向けることができた。
- ・正座をする習慣が少なくなり正座をするのが辛い児童もいる。無理をしないで徐々に慣れていってもらうように心がけている。

【一般文化芸術部門】

- ・身体の使い方やブレスの仕方、フレーズの作り方など、言葉だけでなく目で見て分かるようにアクションすることで、よく分かってもらえたと思う。
- ・合奏指導は「ことば」と「実演」で説明すると理解が早い。理解の早い子どもには「実演」が一番よく伝わると思った。
- ・学年や子どもの性格などによってアプローチがかなり違ってくる。自分の頭が固まらないように気をつけたい。
- ・小学生は本当に素直で、ストレートに色々なことが伝わるので丁寧伝えることの大切さを毎回感じる。
- ・注意点を前に貼ってある大きな歌詞の紙に書き込んでいて、忘れる前に書き込むことは大切だと感じた。

<講座の継続性>

【伝統文化部門】

- ・初めてのことに抵抗感がある子が数名おり、日にちを分けることで子ども自身が気持ちを整理し、驚くほど積極的に取り組むことができるようになって嬉しかった。
- ・もう少し体験してみたかったと言っていた子どもたちに、続けて学べる機会があると良いと思った。
- ・子どもたちはとても楽しかったと言ってくれた。この経験を次につなげる何かを準備し子どもたちの文化活動への参加の一歩としていけると良いと感じる。

【一般文化芸術部門】

- ・体を動かすこと、大きな声を出すことに最初は抵抗があったようだが、回を重ねるごとに、そのどちらもできるようになった。
- ・同じ学校に伺っても、年によって全く反応が違うのでおもしろい。
- ・もう少し講座時間が多ければ、もっと詳しくゆっくりと教えられると感じた。

<講座内容について>

【伝統文化部門】

- ・和楽器に初めて触る子どもが多く、興味をもってもらえたことが良かった。
- ・時間が足りないくらいで丁度良いと思うが、子どもたちはもう少し練習したいようだった。

- ・学校の先生方が協力的に楽器等を運んでくださり、気持ち良く指導ができた。
- ・最後に質問や感想を受けたが、時間が少なく限られた2～3人しか話す機会がなかったのが残念。もう少し時間がほしかった。
- ・自由制作を希望されたので統率が難しかった。
- ・初めての支援学校でどのようにできるか不安もあったが、担当の先生と相談して進めることができた。みんな、体を動かしながらとても熱心に聞いてくれて、音楽の力のすばらしさを改めて感じた。また、自由に動けない子どもの元に、箏を長机の上に置いて楽器の方を動かして回るという先生のアイデアがとても勉強になった。
- ・少ない人数だったので、扇子づくり、「茶」という文字の意味、手遊びなどを交えて楽しめるようにした。

【一般文化芸術部門】

- ・合唱で得ることのできる信頼関係や仲間との調和に気付いてほしいと思って取り組んでいる。
- ・楽器の説明をどのように伝えたら理解できるか考えながら説明したところ、反応がすぐ返ってきてとても感動した。
- ・現場の先生たちにも楽譜の扱い方や発声、発音のための身体の使い方の基礎をお伝えしたい。
- ・2時間続きの練習で、低学年は集中力を切らさないように頑張ってくれた。興味を惹く声掛けや活動を考えたいと思った。
- ・指導中も先生方が協力的にピアノ伴奏、発声見本をしてくださったので、児童に現実的に伝わったと思う。
- ・対話の構造を自分なりに考えて試みたところ、学生がそのことに関してじっくり考えて協力してくれた。
- ・少数の学校だった。先生方も参加して一緒に歌ったことで、生徒たちもすぐに気持ちを開いてくれた。
- ・子どもたちから「指揮を教えてほしい」との要望があり、取り組んだがとても良かった。体を動かすのが良かったようだ。

<子どもたちから受ける刺激>

【伝統文化部門】

- ・子どもたちの素直な質問で初心に帰ることができた。
- ・興味深そうな様子を感じて、これからも続けたいと思った。一度きりの体験でも、心に残るような授業をしたい。
- ・生徒が自らリズムと振り付けを考え、私の考えられない技を生み出していた。華があった。
- ・笑い声や楽しそうな声に元気をもらった。
- ・子どもたちの今後につながるものを見せてあげられるように、さらに努力をしたい。
- ・「花の表ではなく裏を使いたい」という発想は大人にはない子どもならではの発想だと思った。それを生かしていくかは勉強だなと思った。

【一般文化芸術部門】

- ・音楽の奏法は無限にあると思っているので、子どもから発信される言葉や演奏スタイルに自分自身が刺激を受けることも多く、大変勉強になっている。
- ・映像の講座で、デジタルネイティブ世代の感覚、感性に驚かされることが多かった。
- ・点字の楽譜があること、人の声を聞いてすぐどの人と分かるよう覚えること、リズム感の良い子が多いこと。演奏会をしてもよいのではと思うくらい楽しい合奏の時間になった。大変勉強になった。
- ・支援学級の子も積極的に参加してくれて、演劇の力、楽しさということを再認識した。子どもたちの反応から、自分の伝え方への学びも多くあった。
- ・元気な子どもたちに圧倒された。
- ・中学生のもつ諸々の不安や悩みを感じとった。少しでも安心して楽しく歌ってもらえるように手助けしていきたい。

<要望>

【伝統文化部門】

- ・講師仲間で指導資料の情報交換をしてみたい。
- ・他の講師の方たちがどこまで指導されているのか、どこにポイントをおかれているのか情報がほしい。
- ・3学期に集中するので、学校へ11月・12月への案内もお願いしたい。

【一般文化芸術部門】

- ・学校の音楽教育についての意見交換など行いたい。
- ・中学校の部活は予算が少ないので、出前講座を知って利用して頂けたら良いと思った。
- ・映像の分野には被写体が不可欠なので、他の講師の活動など事前に取材して教材となる映像素材を用意できたらおもしろそうだった。
- ・子どもたちに何かを伝えるのはすごく意義のあることだと感じたので、これからも出前授業に参加したい。

アンケート ～ 出前講座について教えてください。



* 1～8の質問について、当てはまるものに○印をつけてください。

1. 今回の出前講座を前から楽しみにしていましたか

ア. 楽しみにしていた イ. 楽しみではなかった ウ. どちらでもなかった

2. 今回の出前講座のために何か準備（予習）をしましたか？

ア. した イ. しなかった



それはどのようなことですか？（ ）

3. 今回の出前講座は楽しかったですか？ その理由も教えてください。

ア. 楽しかった イ. 楽しくなかった ウ. どちらでもなかった
理由（ ）

4. 今回の出前講座でためになったことはありますか？

ア. あった イ. なかった



それはどのようなことですか？（ ）

5. 今回習ったことを、以前にやったことがありますか？

ア. やったことがある イ. やったことがない

6. 今回習ったことを、またやってみたいと思いますか？

ア. やってみたい イ. やりたくない ウ. わからない

7. 今回の出前講座の様子や感想について、家の人と話をしましたか、あるいは、話をしようと思いますか。

ア. 話した、話をしたい イ. 話していない、話をしようと思わない

8. あなたは、美術館や劇場、音楽ホール（演奏会）に行ってみたいですか？

ア. 行ってみたい イ. 行きたいと思わない ウ. 行ったことがないので分からない

9. 今回の出前講座であなたが感じたことや思い出に残ったことがあれば、なんでも自由に書いてください。

しょうがっこう ちゅうがっこう ねん
小学校 中学校 年

令和6年度 文化人材バンク学校出前講座
～おかやま子どもみらい塾～アンケート

アンケートへのご理解とご協力をお願いいたします。なお、ご回答いただいた内容は、今後の活動を向上させるための参考にさせていただきます。

* 1～7、9、10の項目について、いずれかに○印をつけて下さい。

1. この講座を依頼されたきっかけをお聞かせ下さい。
ア. ホームページ イ. パンフレットを見て ウ. 去年も利用した
エ. 以前の学校で利用していた オ. 利用したことのある先生から聞いた
カ. 講師からの紹介
キ. その他（ ）
2. 講師との打ち合わせは
ア. 十分できた
イ. 十分でなかった（理由： ）
3. 講座開催にあたって子どもたちに事前学習を
ア. させていた（内容： ）
イ. させていない
4. 講座の内容は
ア. とても良い イ. 良い ウ. ふつう エ. あまり良くない オ. 良くない
（理由： ）
5. 講師の子どもへの対応は
ア. とても良い イ. 良い ウ. ふつう エ. あまり良くない オ. 良くない
（理由： ）
6. 子どもたちは講座の内容に
ア. 満足している イ. どちらかといえば、満足 ウ. どちらかといえば、不満
エ. 不満足
（理由： ）

7. 先生ご自身は講座の内容に

ア. 満足している イ. どちらかといえば、満足 ウ. どちらかといえば、不満
エ. 不満

(理由: _____)

8. 今回の取り組みにより、子どもたちにとって最も力がついたと思われる項目ひとつに◎印、そのほか力がついた項目に○印をご記入ください。(○印は複数選択可)

表現力	コミュニケーション能力	想像力	創造力	感受性	集中力	協調性	共感力	言語力

(上記について、具体的にご記入ください)

9. 今後も「学校出前講座」を利用したいですか？

ア. 今後も利用したい イ. 今後は利用しない ウ. 未定

10. 9. で「ア. 今後も利用したい」とお答えいただいた方にお尋ねします。今後は

ア. 同じ講座を利用したい
イ. 別の講座を利用したい (_____)
ウ. 未定

11. 今回の講座についてのご感想、ご意見、ご要望、ご提案などございましたら、お聞かせください。

(例：教師が出前講座を見学できる機会があればよい。)

*ご協力ありがとうございました。

令和6年度 文化人材バンク学校出前講座
～おかやま子どもみらい塾～アンケート

アンケートへのご理解とご協力をお願いいたします。なお、ご回答いただいた内容は、今後の活動を向上させるための参考にさせていただきます。

* 1～8の項目について、いずれかに○印をつけてください。

1. 学校（教師）との打合わせは
ア. 十分できた イ. 十分ではなかった（理由： ）
2. 学校側の準備は
ア. 十分だった イ. 不十分だった（理由： ）
3. 子どもの数は
ア. 多い イ. ちょうど良い ウ. 少ない
4. 講座の所要時間は
ア. 長すぎる イ. ちょうど良い ウ. 足りない
5. 子どもたちの反応は
ア. とても良い イ. 良い ウ. ふつう エ. あまり良くない オ. 良くない
（理由： ）
6. 講師から見て子どもたちの理解度は
ア. 十分理解している イ. 概ね理解している ウ. あまり理解していない
エ. ほとんど理解していない
7. 講座の進行は
ア. 予定通りスムーズに進んだ
イ. 予定通り進まなかった（理由： ）
8. 学校（教師）の協力は
ア. とても良い イ. 良い ウ. ふつう エ. あまり良くない オ. 良くない
（理由： ）
9. 講師ご自身の活動に生かされる“気づき”や“成果”があれば、ご記入ください。

10. 今回の講座についてのご感想、ご意見、ご要望、ご提案などございましたら、お聞かせください。

（例：他の講師の指導の様子を見学したい、他の講師と情報交換したい、等）

* ご協力ありがとうございました